

活動実施報告書（令和2年度）

名称：草牟田幼稚園

所在地： 草牟田2丁目 町 番地 20番 15号

電話番号：099-222-6443

1学期：野菜や植物を栽培しよう

取組内容

- ・年少児はアサガオ、年中児はペチュニア・マリーゴールド・ひまわりの花を、年長児はミニトマト、ピーマン、キュウリを植えた。
- ・毎日の当番活動として、子どもたちが水やりを行った。
- ・自由遊びのときなどに、保育者と一緒に草取りをしたり、生長の様子を観察したりした。
- ・育てた野菜は、年長児が収穫し給食でいただいたり、お泊り保育で調理して美味しくいただいた。

取組結果・感想等

- ・例年は、年長児が中心となって花や野菜を育てているが今年度は年少～年長まで、各年齢にあわせて花の種類や野菜を分けて種・苗植えから水やり、収穫等まで行った。形の無い種や苗から、自分たちで植えて最後まで育てたことで、愛着をもって植物や野菜の生長に触れることができた。
- ・水やりの際は、子どもたちで分担してじょうろに水を汲んで必要な分ずつ水を使うよう声掛けをし、子どもたち自身も意識して水を使うことができていた。

活動の様子（写真等）



2学期：水や紙を大切に使う

取組内容

- ・手洗いや、掃除用具を洗ったりする際に、水を出しっぱなしにしないよう声掛けをしたりポスター等で呼びかけをしたりした。
- ・歯磨きやうがいをする際、コップに必要な分だけ水を汲むよう声掛けした。
- ・自由遊びで水を使う際、必要な分だけ容器に汲んで使用するようになった。
- ・自由遊びで使うぬり絵の紙は、裏紙を使用した。

取組結果・感想等

- ・使用する都度、保育者が声掛け指導するようにしたこと、徐々に子どもたち同士で声掛けするようになり、一人ひとりが意識して水を節約することができていた。
- ・未満児クラスなどは、水の調節が難しいため、以上児が使う姿を見て模倣している姿もあった。
- ・裏紙使用は、以前から実践しており、子どもたちの中でも当たり前になっている部分もあるため、紙を大切に使う声掛けは常に必要だと感じた。

活動の様子（写真等）



3学期:使わなくなったものを、再利用しよう

取組内容

- ・ 自由遊びで制作する際の材料として、子どもたちが各家庭から、廃材をもちよって使用する。
- ・ お店屋さんごっこに向けて、廃材提供を呼び掛け、制作に使う。
- ・ 読み終わった新聞紙を使って、自由に遊ぶ。

活動の様子 (写真等)



取組結果・感想等

- ・ 廃材を使って自由制作をするのは、主に年長児であったが、空き箱などの様々な形から自分たちで創造して制作を行い、楽しむ姿が見られた。イメージしたものを、作品として形に表現する想像力も培うことができた。
- ・ お店屋さんごっこでは、年少少組～年長組まで、各クラスそれぞれ様々な廃材を利用して制作等行った。各家庭に廃材提供を呼び掛けたことで、園だけでなく各家庭でもゴミとして捨てずに再利用する意識づけができた。

1年間取り組んだ感想・ご意見

- ・ 子どもたちが普段から水の使い方に気をつけたり、裏紙を利用して自由遊びをしたりしていることが、本園のエコ活動として取り組んでいることだということをもっと保育者が子どもたちに伝えていくべきだと感じた。普段何気なくしていることが、エコや環境をきれいにすることに繋がっているんだということを伝えていくことで、保育者だけでなく子どもたち自身も、さらに意識してエコ活動に取り組めるのではないかと思います。また、学期ごとに掲げた目標を、担当の保育者だけでなく、園全体・全職員で意識することで、もっと他にエコになることはないか、今後どのようなことを改善していけばよいか等、考えていくことができるのではないかと思います。次年度は、学期ごとの目標を園全体で意識してエコ活動を行っていけるようにしていきたい。